

研究タイトル：

環境・防災分野における空間情報技術の応用



氏名： 島崎彦人 / SHIMAZAKI Hiroto E-mail: shimazaki@c.kisarazu.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 日本リモートセンシング学会, 日本写真測量学会, 地理情報システム学会, 日本測量協会, 日本生態学会, 土木学会

キーワード： 空間情報工学, リモートセンシング, 地理情報システム(GIS)

技術相談

提供可能技術：

- ・衛星観測画像および航空写真画像の解析
- ・地理空間データの統計分析ならびに幾何学的処理
- ・地理情報システム(GIS)の導入, 運用管理, 人材育成

研究内容： 空間情報技術を応用した問題解決型研究の推進

空間情報工学(Geoinformatics)は、地理空間データの「整備手法」や「分析手法」、「応用手法」などの研究開発を通じて、実世界の問題解決に資する有益な「情報」や「知見」を獲得し、その成果を社会に「還元」することを目指した工学分野です(下図)。



私は、特に、自然環境の保全や防災に役立つ情報の獲得を目指した、問題解決型研究に取り組んでいます。これまでに扱ってきた現象は、自然災害に関わるもの、保全あるいは適正管理すべき野生動植物に関するもの、地形の形態的特徴に関するものなど、多岐にわたります。

利用可能な地理空間データの精度や正確度は、空間情報技術の進歩によって、飛躍的に向上しています。しかし、問題解決のためには、それぞれの問題の背景に関する正しい理解が不可欠です。問題解決というゴールを明確にしたうえで、問題の背景を謙虚に学び、空間情報技術の適切な応用を図っていきたいと考えています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	
自動追尾型トータルステーション	TOPCON IS-305
自動視準型トータルステーション	TOPCON DS-105
2周波 GNSS 受信機	TOPCON HiPerII GGD
3次元画像計測ソフトウェア	TOPCON ImageMaster Pro